

大本のご神書しんしょ



苦しみの深き谷間に落ちしとき
救ひの綱となるぞこの神書ふみ

仏教の經典類やキリスト教の「聖書」、イスラムの「コーラン」など、それぞれの宗教によって、教えを記した書物があります。大本にも、神さまの教えを記した書物が数多くあります。これらを、「ご神書」といいます。
今回は、大本の「ご神書」について紹介します。



みろく博士

こんな時どうする？

Q: 父は入院中で、起き上がることが困難です。しかし、ご神書を拝読したがついています。横になったまま拝読してもよいのでしょうか。

A: 病気などで、体や心が弱っている時に、ご神書を拝読することはとても良いことです。横になつての拝読も、体の負担にならない限りは差し支えありません。拝読前に想念で神さまにお許しをお願いしましょう。

天声社（京都府亀岡市）では、『霊界物語』音声版のCDが販売されています。拝読が困難な場合などにご利用ください。（各巻2,000円）



希望と活力を

いただいたご神書

23歳の時、就職活動に失敗。自分が情けなくて、家にひきこもっていました。

ある日、自宅の棚にあった『生きがいの探求』を何となく手に取りました。開いたページの「ひっこみ思案ははなはだよくない」という言葉が、今の自分を指しているようで、ドキリとしました。

読み進めると、ご神書の一言一言が心に響いてきて、そのたびに胸のつかえが取れていくようで、涙があふれてきました。読後は心が晴々として、久しぶりに家の外に出ることができました。

その後、カウンセリングを受け、アルバイトを通じて徐々に社会復帰し、現在の会社に就職できました。

今でも、『生きがいの探求』はいつもかばんの中に入れて持ち歩き、落ち込みそうになると拝読しています。ご神書は私の心に、希望と活力を与えてくださいました。

（30代女性）



大本本部

綾部・梅松苑 綾部祭祀センター
〒623-0036
京都府綾部市本宮町1-1 梅松苑 / TEL 0773 (42) 0187

亀岡・天恩郷 亀岡宣教センター
〒621-8686
京都府亀岡市天恩郷 / TEL 0771 (22) 5561

東京本部 東京宣教センター
〒110-0008
東京都台東区池之端 2-1-44 / TEL 03 (3821) 3701

大本ホームページ <http://www.oomoto.or.jp/>



<連絡先>



経典・聖典

神仏の教えを記した書物は、経典、聖典とも呼ばれ、仏教では大蔵経などがあり、キリスト教では聖書。イスラムではコーランなどがそれにあたります。

神仏は、普通、人には見えません。声を聞くこともありません。しかし実際に、神仏の教えがこの世に伝えられています。

それは、この世に生きていていなくても、正しく、平和に生きていけるように、神仏がその教えを人



に伝えたからです。

大本にも、出口なお開祖や出口王仁三郎聖師をはじめ、歴代の教主・教主補が神さまからいただいた教えを記した書物が多くあります。これらを「ご神書」といいます。

大本のご神書

「ご神書」……神さまからいただいた教えを記した書物。

教典、教書の総称。

教典……二大教主（出口なお開祖・出口王仁三郎聖師）「大本いろは」No.20参照）によって著された、大本教義の基本となるもの。

『おほもとしんゆ』『霊界物語』『道の栞』『道の光』
※『おほもとしんゆ』『霊界物語』は、「根本教典」「二大教典」とも称される。

教書……大本の歴代の教主・教主補による論文、随想、道歌、講演録、あいさつ集、座談録、如是我聞集などが収録された書物。

『大本の道』『水鏡』『月鏡』『玉鏡』『出口王仁三郎全集』『新修・自叙回顧歌集』『教主御教示集』出口すみこ二代教主『おさながたり』『出口澄子歌集』『教主御教示集』出口直日三代教主『私の手帖』『聴雪記』『寸葉集』『信仰覚書』『信仰雑話』『信仰叢話』『教主御教示集』出口聖子四代教主』など

※その他、関連図書として『こころの帖』『生きがいの探求・創造・確信』『ぼたえもん童話集』など。



大本の教典『おほもとしんゆ』(全7巻)



大本の教典『霊界物語』(全81巻83冊)

大本のご神書

大本の教えは、全人類に啓示された宇宙の真理が示されており、どの宗教を信仰する人にも通じる広い教えです。

大本のご神書は、「教典」と「教書」に分けられます。(左ページ参照)

教典は、ご神書の中でも大本の教えの基本となるもので、特に『おほもとしんゆ』と『霊界物語』を、「二大教典」としています。

『おほもとしんゆ』は、神さまが出口なお開祖の体を借りて書き記した

ご神書の拝読について

ご神書を読むことを「拝読」といいます。

拝読の仕方：音読が望ましい。

場所：家の中ならば、ご神前、または清潔な場所。

ご神前での拝読や音読ができない場合は、状況に応じて、黙読も可。大切なのは、「神さまのみ教えをいただく」という素直な気持ちです。通勤や通学の時間などを利用するのもよいでしょう。



また、数人で神書拝読会を行うことも、拝読を続ける励みになります。

大本のご神書は天声社で

大本のご神書は、大本本部（亀岡市と綾部市）内の天声社売店で購入できます。また、天声社ホームページからも購入が可能です。

【天声社売店】（亀岡本店）
電話：0771(24)75200
<http://www.tenseisha.co.jp/>

